



北本団地「中庭」



グリコピア・イースト



ザ・セレクトン

## にぎわいのグリーン

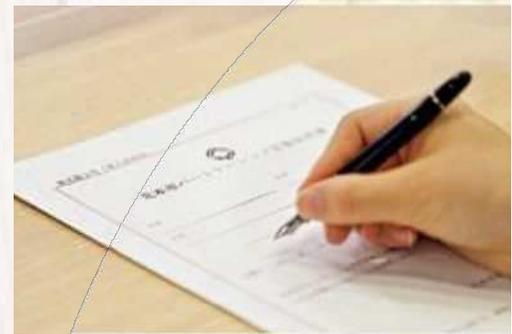
平成30(2018)年にはグリコピア・イーストの累計来館者数が、50万人を突破。子どもも大人も楽しめる施設として市内外から人を集めています。さらに、市内初のビジネスホテルが平成31(2019)年に開業。企業誘致の活発化などの経済効果が期待されています。こうした市外から人が集まる場に加えて、市民が暮らしの中で集う場として、北本団地商店街の活性化のためにオープンしたジャズ喫茶「中庭」や、マーケットなどのイベントを開催しています。行政、観光協会だけでなく市民も一緒にまちを盛り上げています。



北本市の緑は、やすらぎを  
しあわせな暮らしを  
そんな優しい緑に包まれる  
北本市で行わ



& green market



パートナーシップ宣誓制度

## やすらぎのグリーン

家で子どもが本を広げながら読めるこども図書館や、一日中遊べる児童館、文化センターなど、誰もがやすらげる公共施設の整備を行っています。また、子育て家庭をサポートするさまざまな取組を進めています。多様化しているライフスタイルに対応した保育サービスの充実や独自の経済負担軽減の取組、全国で初めて市独自で4・3・2制(2+2・3・2制)を導入するなど、先進的な取組も行っています。



KISEP(北本市小・中・高「相互」交流事業)



安心・安全の取組  
ゾーン30



北本市立こども図書館

# と! / んな北本

与え、にぎわいを生み、  
支えてきました。  
ようなさまざまな取組が、  
れています。

民生委員



キタガク 市民大学きたもと学苑

健康増進の取組



## しあわせの グリーン

いつまでもいきいきと暮らせるよう、市内でのウォーキングや森林セラピーの推奨などの市民の健康を守るサポート、医療・福祉サービスの充実に力を入れています。また、人権と多様性を尊重する社会を実現するため、パートナーシップ宣誓制度を導入しました。市民の誰もが求めるそれぞれのしあわせに、より近づけるよう取り組んでいます。

# ずっと! greenな北本

次世代に未来あるまちを引き継いでいくため、  
市民と行政とがまちづくりの方向性を共有しながら、  
「成長」から「成熟」へと、持続可能なまちづくりを進めていきます。



1

## 子育て・教育 やさしいまち

子どもの健やかな成長と子育て家庭を地域ぐるみでサポートできるよう、やさしいまちを目指しています。



2

## 健康・医療 げんきなまち

誰もが健康でいきいきと暮らせるよう、市民の生きがいづくりや保健・医療の充実、社会保障制度の運営に努めます。



3

## 市民協働 にぎわいのまち

積極的な市民とまちの協働や、市民の地域活動を支援し、みんなで作るまちづくりをします。



4

## 安心安全 安心のまち

自然と住環境のバランスを保ちながら、まちの整備と防災・防犯の取組によって、快適で安心安全な暮らしを守ります。



5

## 活力 力あふれるまち

就労支援や産業振興を推進し、まちの活力につなげるとともに、文化財などの地域資源を活用していきます。



6

## 行政 開かれたまち

効率的な行財政運営と広聴活動、情報公開によりクリーンで開かれた市政の実現を目指します。



7

## 人口増加 人の集まるまち

人口減少に対応するため、若者の移住・定住・交流の促進や、子育て施策を充実させ、人の集まるまちにします。



## あなたに寄り添う 子育てサポート

「めざせ日本一、子育て応援都市宣言」を掲げている北本市。高校生までの医療費助成などの経済的支援や、預かり保育などの支援はもちろん、メッセージを添えて絵本をプレゼントする「ブックスタート事業」を実施。親子ともに心豊かな子育て・子育てができるよう後押しをしています。

pickup!

## 高校生までの 医療費助成



## のびやかに育つ 遊び場・学び場

市内には児童館やこども図書館、文化センターなどの遊べる施設や公園、緑が充実しています。市立図書館や市営のナイトスクール、放課後子ども教室などの学び場は、放課後の子どもの居場所にもなっています。

pickup!

## 緑被率

(平成27年度)

# 47.1%

※総務省統計局「e-Stat」  
(県内人口密度3,000人以上の22市中第7位)

pickup!

## 一人当たりの 公園面積

(平成31年3月31日)

# 32市町中 1位

※埼玉県  
(県内人口密度1,500人以上の32市町中)

# 子育て 日本一 のまち

あなたに“そっと”  
寄り添うまち  
北本市で子育て  
始めませんか？

## やっぱり大切な 地域のつながり

子どもの見守り活動や犯罪パトロール、自治会における自主防犯団体の日々の地域の安全活動により、刑法犯認知件数は大幅に減少傾向にあります。これらの地域力が安心安全につながっています。

pickup!

人口1,000人当たりの

## 犯罪率

(令和2年)

# 5.4件

※埼玉県警察発表令和2年  
市区町村別認知件数・犯罪率  
(埼玉県平均6.1件)



## ゆとりある暮らしで みんな笑顔

都心にほど近いところにある北本市。北本駅から50分程度で新宿に行くことができ、県内の主要都市へのアクセスも良好です。子どもがのびのびとお庭で遊べる夢のマイホームも都心に比べると安価に手に入れることができます。

pickup!

## 持ち家比率

(平成30年)

# 73.9%

※総務省統計局「e-Stat」  
(埼玉県平均70.6%)

北本市は、平成23(2011)年に「めざせ日本一、子育て応援都市」を宣言しています。



七宝作家  
近藤 健一さん

Profile

武蔵野美術大学金工卒業後、七宝に出会い、独立。北本市の住居兼アトリエにて製作を行う。伝統的な技法である「七宝焼き」とモダンなデザインを混ぜ合わせた独特な雰囲気が人気の作品は、全国の個展やグループ展での発表、百貨店やショップ、オンラインストアなどで取り扱われています。



北本市に行き交う、日常を  
実際に市内に  
北本暮らしについて  
人を惹きつける北本暮らしの

10年ほど前、北本に子育てと作業にぴったりの家を見つけ、近隣市から引越しました。大学卒業後、縁あって七宝に出会ったのち、独立して軌道に乗り始めた頃です。それから1回市内で引越しを経て、緑に囲まれた今の住居兼アトリエに住んでいます。作業中外に目を向けると、子どもたちが庭で走り回り、空にはオオ

タカが舞っている。息抜きにはDIYや家庭菜園、夏は庭でプール遊びも。このゆったりとした空気感が創作にも暮らしにも良いですね。最近は大きな作品づくりに挑戦しています。大きいほど大変ですが、同時にわくわくも止まりません。そんな挑戦できる環境も、人との縁のおかげです。大きい作品をつくる電気炉を使うための工事も、

人の紹介でお願いしました。そのほか仕事やプライベートでたくさんのお会いがありました。でも、べったりな付き合いではないところがまた良い。環境も、仕事も、人付き合いも、ちょうど良いバランス。まちを盛り上げているつもりでもあり、まちに助けてもらっている部分もあり…そうやって一緒に、マイペースにやっていきたいです。



小宮山<sup>なつみ</sup>菜津美さん  
亜<sup>あ</sup>美<sup>み</sup>菜<sup>な</sup>ちゃん 義<sup>よし</sup>文<sup>ふみ</sup>くん

## Profile

ご結婚後、10年ほど前に北本市に移り住んだ小宮山さんファミリー。菜津美さんは夫と4人の子どもの6人家族。子育てと仕事をされながら、市内のイベントや地域活動などを取材・レポートする「市民リポーター」としても活躍中です。ママ目線でのリアルな声と親しみやすい記事で北本市を盛り上げてくださっています。



市民リポーター記事は  
こちらから



# ゆっと！ んな北本

過ごすたくさんの人々。  
お住まいの方々に  
お話をうかがいました。  
魅力を紐解いてみましょう。



元々住んでいたところも近隣市だったので、北本の地名自体は知っていました。ベビーカーに乗った長男と、城ヶ谷堤や高尾さくら公園の桜を見に来たこともあったのですが、北本に来る前は、正直、桜が綺麗な場所という位の印象しかなかったんです。北本に住むことになったのも、夫と自分の実家に近くてちょうど

良いという理由でした。でも実際に住んでみると、自然が多くて子育てにとっても良い環境で。遠くに出かけなくても、市内で子どもを連れて遊びに行ける場所がたくさん。特に北本市子供公園は子どもたちのお気に入りです。オシャレなお店も多く、ママ友と一緒にランチを楽しんで息抜きしています。子どもも大人も楽しめるイベ

ントがたくさんあるので、よく参加しています。その楽しさをもっと子育て世代のみなさんに知ってほしいと思い、市民リポーターとして活動を始めてもう7年くらい。そのおかげで新しい発見やつながりもあり、やりがいと楽しさを感じています。これからも、このまちで子育てと市民リポーター活動を楽しんでいきたいです。